

調査解析業務委託 特記仕様書

中野市 道路河川課

1 適用範囲

本特記仕様書は、下記事業に伴う業務箇所の業務に適用する。

事業名	路河川名	箇所名
令和5年度 社会資本整備総合交付金事業 市道篠井間山線橋梁設計に伴う調査解析業務委託（繰越明許）	市道篠井間山線	中野市大字間山

2 履行期間

本業務の履行期間は、契約書に定めた期日とする。

3 業務目的

本業務は、上記業務箇所において、橋梁設計検討に必要な土質試験を行うとともに、地盤液状化に関する現況地盤解析を行い、橋梁設計のための資料を得るための業務である。

4 業務管理

受託者は、委託契約書、設計書、本特記仕様書、設計・測量・調査業務委託関係集、設計基準（長野県建設部（土木部）監修：最新版）、その他関係法令、条例、基準、通達等に準拠し、業務を施行しなければならない。

5 業務内容

業務内容		備考
調査業務	土質試験 一式 土粒子の密度試験ほか4試験	・詳細は設計書による。
解析業務	現況地盤解析 地盤液状化 2断面	・詳細は設計書による。

業務の内容は上記によるが、詳細な内容は監督員と協議のうえ、決定する。

また、土粒子の密度試験の結果によっては、土の液性限界・塑性限界試験の試験数を減工するものとする。

さらに、土の液性限界・塑性限界試験の結果により、解析業務の全てを減工とする場合がある。

6 貸与資料

必要な資料等は貸与するものとするが、受託者は責任を持ってこれを管理し、紛失、汚損の無いよう注意すると共に本業務以外に利用してはならない。

また、貸与する資料等は使用後又は業務完了後速やかに返納すること。

貸与資料

- ・委託者が必要と認める資料

7 土地の立ち入り

現地調査等のため第三者の土地に立ち入り、または一般の交通に支障を及ぼす等第三者に損害を与える恐れのあるときは、あらかじめ監督員と細部にわたり打合せを行なうものとする。なお、現地調査等の業務を実施する前に地元関係者及び関係機関にその旨を周知し、周知完了後着手すること。

8 成果品

本業務の成果品は下記内容のものを2部提出とする。なお、委託者の承諾を受けず第三者への公表、貸与または受託者が使用することはできない。

- ・電子媒体（CD-R又はDVD-R）

報告書：excel 又は word 並びに PDF ファイル

図面類：*.jww、*.sfc、*.p2l、*.dxf 又は*.hoc ファイル

- ・その他発注者が指示するもの

なお、本業務の完了後成果品において過失または疎漏に起因する箇所が発見、指摘された場合は、速やかに訂正及び対応を行うこと。

9 その他

- ・受託者は、業務の実施にあたり安全に業務が施行できるよう、事前に現地を確認し、安全対策及び一般通行者への公衆災害防止に十分留意すること。
- ・本業務にあたり疑義が生じた際は、その都度監督員と書面により協議し、決定すること。